

会員刊行文献目録

(2012.10~2013.9)

● 著書

- 青木保憲 『アメリカ福音派の歴史—聖書信仰にみるアメリカ人のアイデンティティー』 明石書店、508頁、5040円
- 市川康則 『改革派教義学3 人間論』 一麦出版社、314頁、4000円
- 大頭眞一 『聖書は物語る 一年12回で聖書を読む本』 ヨベル、110頁、1155円
- 尾山令仁 『性(セックス)について本当のことを知りたい』 ミリオン・スマイル社、電子書籍、800円
- 工藤弘雄 『祈りを深める』 いのちのことば社、319頁、2000円
- 工藤弘雄(共著) 『聖化の説教—牧師21人のホーリネス・メッセージ』 [旧約編1] 日本聖化協力会出版委員会、205頁、1500円
- 窪寺俊之(監修) 「スピリチュアルケアとは何か——ケース分析」 『スピリチュアルケアの根底にあるもの——自分が癒され、生かされるケア』 遊戯社、164-206頁
- 窪寺俊之(共著) 「スピリチュアルケアと自殺念慮者へのケア」 『スピリチュアルコミュニケーション——生きる希望と尊厳を支える(スピリチュアルケアを学ぶ3)』 聖学院大学総合研究所、155-183頁
- 窪寺俊之(共著) 「援助の心—スピリチュアルケアの視点」 『精神対話論』 メンタルケア協会編、慶應義塾大学出版会、245-270頁
- 窪寺俊之(共著) 「鼎談—心のケアと魂のケア」 『ケアとしての宗教』 明石書店、231-293頁
- 窪寺俊之(共著) 「ケアへの覚悟とスピリチュアリティ」 『ケアと人間 講座ケア第三巻』 ミネルヴァ書房、62-65頁
- 黒川知文 『歴史観とキリスト教』 新教出版社、263頁、2650円
- Chua, How Chuang (蔡孝全) "The Importance of the Global Church", *the ESV*

- Global Study Bible*, ed. J.I. Packer et al. (Wheaton, IL: Crossway, 2012), pp. 1862-1864.
- 関野祐二 (共著) 「自然科学から考える原発とキリスト教」『原発と私たちの責任 福音主義の立場から』(21世紀ブックレット 49) いのちのことば社、40-96頁、1000円
- 唄野 隆 (共著) 『夫婦の成熟を求めて』いのちのことば社、222頁、1400円
- 藤本 満 『乱気流を飛ぶ—旧約聖書ダニエルから』(Amazon Kindle版)、52頁、500円
- 松平 功 『キリスト教学入門「宗教社会学から見るキリスト教I」—古代ユダヤ教の発生からキリスト教の成立まで—』和泉出版、167頁、1000円
- 宮村武夫 『主よ、汝の十字架をわれ恥ぢずまじ—ドストエフスキーの神学的—考察』(宮村武夫著作6) ヨベル、290頁、1800円
- 山口勝政 「視点を変えてみたら？」(『第13回シンポジウム地方伝道を考える—自立と連帯—』報告書) 1-8頁
- 山口勝政 「水戸学と茨城県の伝道」(『前掲書』) 59-62頁
- Yoichi, Yamaguchi "The Tohoku District in the History of Japanese Christianity" *Post-disaster Theology from Japan -How Can We Start Again? Centurial Vision for Post-disaster Japan*, SEIGAKUIN UNIVERSITY PRESS, pp. 47-58, 2500円
- 山口陽一 (共著) 「人を生かす国と教育のために」『信仰の良心のための闘い 日の丸・君が代の強制に抗して』いのちのことば社、122-135頁、1000円
- 山口陽一 (共著) 「原発と私たちの歴史的責任」『原発と私たちの責任 福音主義の立場から』(21世紀ブックレット 49) いのちのことば社、11-17頁、1000円
- 大和昌平 『追憶と名言によるキリスト教入門』ヨベル、149頁
- 油井義昭 『福音の訪れ—ヨハネの福音書講解説教』一粒社、406頁、1600円
- 吉川直美 『ひと言でいいのです』いのちのことば社、159頁、1260円

- 渡辺 聡 『なぜ宗教はなくなるのか: ポストモダンと宗教社会学』キリスト新聞社、254頁、2200円

● 訳書

- W・J・エイブラハム著、藤本満訳『はじめてのウェスレー』教文館、244頁、1995円
- D・キドナー著、竹内茂夫訳『箴言』(ティンデル聖書注解) いのちのことば社、248頁、3465円
- マーティン・J・セルマン著、井上誠・菊池実共訳『歴代誌第2』(ティンデル聖書注解) いのちのことば社、384頁、4620円

● 論文

- 石黒則年 「詩篇の編集と第121篇の積義的考察」(『大阪キリスト教短期大学紀要』第52集、大阪キリスト教短期大学) 1-12頁
- 市川康則 「祈りについて—恩恵の手段として—」(『改革派神学』第40号、神戸改革派神学校) 3-35頁
- 大頭眞一 「栄光から栄光へ—ニュッサのグレゴリオス動的聖化論」(『ウェスレー・メソジスト研究』9号、教文館) 63-82頁
- 大庭貴宣 「アウグスティヌスのペラギウス主義反駁説教—説教294と348Aの翻訳と注解」(『南山神学別冊』第27号) 147-199頁
- 岡村直樹 「ユースの宗教性・倫理性の発達につながるナラティブ・メソッドとその実践」(『キリスト教教育論集』21号、日本キリスト教教育学会) 1-13頁
- 木内伸嘉 「詩篇24篇4節と73篇1節における *bar lebab* の意味」(『Exegetica』第23号、聖書積義研究会) 39-70頁
- 窪寺俊之 「医療・保健・福祉・生活におけるスピリチュアルケア支援—宗教の立場から」日本看護福祉学会誌、第18巻第1号、15-16頁
- 黒川知文 「ロシアにおける反ユダヤボグロムのための資料集(5)」(『愛知教育大学研究報告』第62号、愛知教育大学) 33-41頁

- 坂井純人 「改革派神学における予定論と契約神学—宣教論的視点からの一考察」 (『改革派神学』第39号、神戸改革派神学校) 55-84頁
- 坂井純人 「現代の三位一体論の潮流と課題—改革派神学からの一考察」 (『改革派神学』第40号、神戸改革派神学校) 36-65頁
- 竹内茂夫 「旧約聖書に現れる楽器」 (『宣教と神学: 神戸ルーテル神学校神学誌』34号、神戸ルーテル神学校) 69-82頁
- 塚本 恵 「ヘブル語聖書「詩編」の解釈をめぐって」 (『大阪キリスト教短期大学紀要』第52集、大阪キリスト教短期大学) 13-38頁
- 野口 良哉 (共著) 「茨城キリスト教学園のキリスト教教育」 (『茨城キリスト教学園資料センター年報』第5号、茨城キリスト教学園) 28-45頁
- 福田充男 「説教以外のコミュニケーション—ルカの福音書第10章1-11節から—」 (『福音主義神学』第43号、日本福音主義神学会) 167-191頁
- 松平 功 「危機的環境破壊の要因と西欧キリスト教との関係性—キリスト教環境倫理学的変遷の宗教社会学的考察—」 (『桃山学院大学キリスト教論集』第48号、桃山学院大学総合研究所) 17-49頁
- 湊 晶子 「グローバル時代を生かす『公共の精神』と『リベラル・アーツ教育』」 (『地球システム・倫理学会』第8号、行人社) 20-26頁
- 山口勝政 「多様化の中の家族」 (『聖書カウンセリング研究』7号、聖書カウンセリング研究会) 10-19頁
- 山口陽一 「日本プロテスタントキリスト教史における説教—コミュニケーション&トランスフォーメーション—」 (『福音主義神学』第43号、日本福音主義神学会) 9-33頁
- 山口陽一 「柏木義円の教会論」 (『キリストと世界』23、東京基督教大学) 1-22頁
- 山口陽一 「日本キリスト教史における東北」 (『BULLETIN 聖学院大学総合研究所紀要』54、聖学院大学) 116-127頁
- 大和昌平 「日本の説教文化とキリスト教の説教」 (『福音主義神学』第43号、日本福音主義神学会) 113-133頁

● その他

- 大和昌平 (解説) 『小畑進著作集 第7巻 仏教思想論』いのちのことば社、5880円
- 大和昌平 (解説) 『小畑進著作集 第8巻 神道儒教・宗教論』いのちのことば社、5985円

部会・理事会報告 (JETS 掲載)

●東部部会

1. 理事会の構成

- ◎役員理事 理事長：大坂太郎
書 記：関野祐二
会 計：岡村直樹
- ◎学 会 誌：木内伸嘉、藤本 満
- ◎部門理事 聖 書 学：三好 明、内田和彦
組織神学：渡辺 聡
歴史神学：丸山悟司
実践神学：藤原導夫、福井 誠

2. 研究会・講演会

- ①春期研究会：2012年 6月 18日 (月) (お茶の水クリスチャンセンター)
主題：「震災とキリスト者」
発題 1 岡村直樹氏 (東京基督教大学大学院教授、日本同盟基督教団神学教師)
「震災とクリスチャンユースの信仰形成」
発題 2 渡辺 聡氏 (東京バプテスト教会 ミニストリー牧師、青山学院大学非常勤講師)
「教会は大震災にどう関わったのかー3・11 支援教会、教派のリーダー達に聞くー」
コーディネーター：福井 誠氏 (日本バプテスト教会連合・玉川キリスト教会牧師)
- ②秋期研究会：2012年 11月 12日 (月) (お茶の水クリスチャンセンター)
主題：「原発とキリスト者」
発題 1 関野祐二氏 (聖契神学校校長)
「自然科学から考える原発とキリスト教」
発題 2 水草修治氏 (日本同盟基督教団・小海キリスト教会牧師)

「聖書を眼鏡として原発問題を読む」

コーディネーター：三好 明氏（日本キリスト教会神学校校長）

③部門活動

10月16日の、実践神学部門研究会「イスラム圏宣教の現実と展望」が行われた。講演者は宮川和彦氏、応答者は土井彰氏で、担当は福井誠理事と、藤原導夫理事であった。

3. 会員異動

〈入会〉正会員：小山英児氏、嶋田博考氏、星加弘文氏、西川幸司氏、岩上敬人氏、関 智征氏、

〈転出〉横田法路氏（西部部会へ）、安黒拓人氏（西部部会へ）

〈退会〉西 満氏、川越敏司氏

●中部部会

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：山崎ランサム和彦

書記：関 昌宏

会計：佐々木保雄

◎学会誌：檀原久由、東 正明

◎中部部会会報：檀原久由

◎理事：池上 泉

2. 研究会・講演会

春期公開講演会 2012年 5月 14日（月）（金山キリスト教会）

主題 「現代日本にあって、福音をどう語るか」

講師：鷹取裕成氏（チャペル・こひつじ牧師）

秋期研究発表会 2012年 11月 5日（月）（金山キリスト教会）

主題 「恵みとしての戒規——ルターの破門論の視座から」

発表者：小形真訓氏（鳴門キリスト教会代理牧師）

3. 中部部会会報 第13号

安村仁志氏 「巻頭言」

鷹取裕成氏 「ギャップを超えて伝える」

小形真訓氏 「恵みとしての戒規——ルターの破門論の視座から——」

松浦 剛氏 「ルターの説教を読んで」

山崎ランサム和彦氏 「生きた人間の営みとしての神学——二つの国際学会に参加して——」

檀原久由氏 「マクグラスの『歴史のイエスと信仰のキリスト』を読み解く」

4. 会員異動

〈入会〉大庭貴宣氏

●西部部会報告

1. 理事会構成

◎役員理事 理事長：津村春英

書記：正木牧人

会計：鎌野直人

◎学会誌：市川康則、安黒 務

◎理事：大田裕作、金井由嗣、岸本大樹、坂井純人、瀧浦 滋、橋本昭夫、真鍋 孝

2. 研究会・講演会

春期研究会 2012年 4月 16日（月）（大坂キリスト教短期大学）

主題：「神の国の包括的（ホーリスティック）宣教——東日本大震災を受けて——」

コーディネーター：津村春英氏、鎌野直人氏、坂井純人氏

午前の研究発表者

神田宏太氏（関西聖書学院）

「ザビエルの夢と実現とその広がり」

金美善氏（大坂キリスト教短期大学）

「金教臣の無教会主義：内村鑑三との出会いと朝鮮伝道の挫折」

小宮山裕一氏（神戸改革派神学校）

「フィリオクエについての一考察：その歴史的概要と実践的な意義について」

尾崎 純氏（神戸改革派神学校）

「中間時代のメシア像とメシア・イエスとの齟齬について」

栗田 学氏（福音聖書神学校）

「これからの日本における創作賛美が必要な理由についての考察」

新藤光輝氏（関西聖書学院）

『神学と霊性』パッカー研究からの一考察」

午後の講演

岩橋竜介氏（日本国際飢餓対策機構）

小平牧生氏（基督兄弟団ニューコミュニティ牧師）

西岡義行氏（東京ミッション研究所）

秋期研究会 2012年 11月 19日（月）（神戸神学館）

主題：現代のパウロ解釈を考える—新しい視点をめぐって—
コーディネーター：坂井純人氏、金井由嗣氏、岸本大樹氏

午前の研究発表者

青木保憲氏（京都中央チャペル牧師）

「アメリカ福音派研究の実際：日本での福音派研究との比較から」

観寺正和氏（西神福音ルーテル教会伝道師）

「キリシタン大名：高山右近の信仰と政治—現代日本キリスト教会への
問いかけ—」

午後の講演

鎌野直人氏（関西聖書神学校学監）

「パウロ研究の新しい視点：肯定的な立場から」

遠藤克則氏（改革長老教会北鈴蘭台伝道教会牧師）

「信仰義認再訪：教会が立つか倒れるかの信仰条項」

3. 九州地区研究会

2012年 4月 23日（月）（バプテスト連盟博多キリスト教会）

講師：櫻井園郎氏

1. 日本文化と福音伝道
2. 文化と伝道の再検討
3. 現代日本社会の伝道
4. 会員異動

入会：岩崎幸三氏、宇山 誉氏、青木保憲氏、田口望氏、

転入：横田法路氏（東部から）

退会：大嶋美枝子氏、宮谷正子氏、伊藤規雄氏、ミッチェルザニア氏

●学会誌報告

①学会誌委員

東部：木内伸嘉、三好 明（会計）

中部：壇原久由（書記）、東 正明

西部：市川康則（編集長）、安黒 務

②43号学会誌発行

特集テーマ「説教」

③44号学会誌特集テーマ「ホーリスティックな宣教—東日本大震災が投げかけるもの」

執筆者：岡村直樹氏、渡辺 聡氏、西岡義行氏、関野祐二氏、岩橋竜介氏、小平牧生氏

④45号の特集テーマについては、第14回全国研究会議に関連して、「福音主義」とする。

●全国理事会及び全国研究会議事準備委員会議事録

日時：2013年 6月 3日（月） 午前 11:00～ 14:30

場所：名古屋国鉄会館会議室 7階 ひかり

出席予定者：（敬称略）

東部：大坂太郎（理事長）、岡村直樹（全国研究会議）

中部：佐々木保雄（全国書記）、壇原久由（学会誌）、山崎ランサム・和彦（理事長、全国研究会議）

西部：鎌野直人（全国会計）、津村春英（理事長、全国理事長）、滝浦滋（全国研究会議）、安黒 務（全国研究会議）以上 9名

I 全国研究会議準備委員会 11:00～ 13:00（含む昼食）

司会：津村春英理事長

祈り：佐々木保雄氏

第 14 回 全国研究会議についての意見交換が行われ、下記のように理事会に提案することになった。

- (1) 開催時期：2014 年 11 月 4 日（火）～ 6 日（木）
- (2) 開催場所：関西聖書学院（生駒市門前町 221）
- (3) 主 題：「福音主義」または「福音主義神学」とする

II 全国理事会 13:00～ 14:30

（全国研究会議の委員は陪席扱い）

■開会の御言葉と祈り：津村春英理事長

「一粒の麦」ヨハネ福音書 12 章 24 節

■報告：

1. 全国理事会（佐々木氏）

配布：「2012 年度全国理事会議事録」

前回理事会で承認済み。議事録を確認した。

2. 各部会報告 承認。

- ・東部：（大坂氏）2013 年度東部部会総会資料より報告
- ・中部：（佐々木氏）2013 年度中部部会総会議事録より報告
- ・西部：（津村氏）2012 年度西部部会活動報告より報告

3. 学会誌（壇原氏）学会誌委員会議事録より報告

第 43 号「説教」を発行した。

4. 全国会計（鎌野氏）

「日本福音主義神学会全国会計 2012 年度決算報告書」に基づいて報告。承認。

5. JETS ニュース（佐々木氏）第 35 号発行

■審議：

1. 役員構成を以下の通り確認

- ・全国理事長：津村春英氏（西部）（2014 年 6 月全国理事会まで）
- ・全国書記：佐々木保雄氏（中部）
- ・全国会計：鎌野直人氏（西部）

2. 学会誌（壇原氏）

- ・第 44 号については特集を「ホーリスティックな宣教—東日本大震災が投げかけるもの—」とする。

3. 2013 年度全国会計予算（鎌野氏）原案通り承認。

4. JETS ニュース第 36 号 発行を承認。

- ・原稿締め切りは 7 月末
- ・作成担当は佐々木氏
- ・巻頭言：津村春英全国理事長
- ・各部会の報告

5. 第 14 回 全国研究会議について

全国研究会議準備委員会の提案を受けて下記のように了承された。

- (1) 開催時期：2014 年 11 月 4 日（火）～6 日（木）
- (2) 開催場所：関西聖書学院（生駒市門前町 22-1）
- (3) 主 題：「福音主義」または「福音主義神学」とする

6. 『日本福音主義神学会』規約の改正について話し合わせ、来年度の全国理事会において、議題として取り扱う。（提案者は西部部会）

7. 会員名簿の改定発行について話し合われた。

8. 次回全国理事会予定

- ・2014 年 6 月 2 日（月）14:00～17:00
- 名古屋国鉄会館会議室 7 階 ひかり

- ・招集及びアジェンダ準備：恒例により、津村春英全国理事長
- 詳細については、西部部会の全国研究会議委員を中心に進めることとする。

■閉会の祈り 山崎ランサム・和彦氏

日本福音主義神学会全国会計
2012年度決算報告および2013年度予算

収入の部			
項 目	2012年度予算	2012年度決算	2013年度予算
東部分担金	700,000	700,000	350,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	800,000	800,000	400,000
学会誌売上	50,000	102,704	100,000
広告収入	150,000	130,000	150,000
献金	0	0	0
雑収入	0	8,500	0
前年度繰越	18,371	18,371	911,840
合 計	1,788,371	1,829,575	1,981,840

支出の部			
項 目	2012年度予算	2012年度決算	2013年度予算
学会誌出版費	800,000	800,000	800,000
全国理事会費	150,000	84,090	150,000
事務通信費	50,000	2,520	10,000
ニュース発行費	35,000	31,125	35,000
研究助成費	50,000	0	50,000
全国研究会議費	0	100,000	100,000
名簿作成費	0	0	0
雑費・予備費	703,371	0	836,840
次年度繰越	0	911,840	0
合 計	1,788,371	1,829,575	1,981,840

総 計		現在額	
項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,119,931
次年度繰越	911,840	現金	330
合 計	2,120,261	合 計	2,120,261

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法

原稿は、ワープロで提出してください。コンピュータによる場合は、MSワードがベターです（この件に関しては各部会の編集委員にご相談ください）。ファイルのほかにプリントアウトしたものを付け、その上で、文字の強調やイタリックを示してください。論文中のヘブル語の表記は、子音のみならば、ヘブル語、その他の場合は音写による（カナまたはラテン文字）。ギリシャ語は原文のまま（特にアクセント、ブリーディングを正確につけてください）。論文は横書きですので、数字はアラビア数字になっていることを確認してください。

2. 枚 数

論文、研究ノートは15,000字から18,000字（たとえば、B5の紙、30字×30行のレイアウトで、16頁から20頁。書評、文献紹介は、2,000字から4,000字程度（先のレイアウトで3頁から5頁）。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

論文は毎年6月末日までに所属する部会（東部、中部、または西部）の編集者に提出してください。書評、紹介なども同様とします。

4. 投 稿

論文、書評の依頼は編集委員会から行いますが、論文を投稿することもできます。この場合、まず投稿論文のアウトラインと要旨を3月末日まで所属の部会の編集者に原稿を提出します。そして、編集委員会の審査を受けることになります。採用された場合、原稿の締め切りは6月末日です。

いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 注 記

注については、最近号の『福音主義神学』を参照してください。

6. 校 正

論文の校正は、原則として編集委員会で行います。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆、削除などをご遠慮ください。

7. 原 稿 料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては三部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939年）54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことは社、1978年）53 - 54頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著書があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座、世界歴史』I（岩波書店、1969年）161 - 63頁

(3) 論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』第19号（日本福音主義神学会、1988年）96 - 117頁

(4) 直前に引用した本を続いて引用する場合

前掲書、32頁

(5) 間に別の本が入っている場合

- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（著者名と書名だけ）60頁

2. 外国語文献

一般原則は、次の本を、表記の具体例は（a）以下を参照してください。

Kate L. Turabian. A Manual for Writers of Term Papers, Thesis, and Dissertations, 4th ed., Chicago: University of Chicago Press, 1973.

(a) Books

One Author

Paul Thillich, Systematic Theology, 3 vols. (Chicago: University of Chicago Press, 1951—63), p.9.

Three authors

Bernard R. Berelson, Paul F. Lazarsfeld, and William McPhee, Voting (Chicago: University of Chicago Press, 1954), pp.93—95.

More than three authors

Jaroslav Pelikan et al., Religion and the University, York University Invitation Lecture Series (The University of Toronto Press, 1964), p.109.

Editor as "author" (same form used for compiler)

J.N.D.Anderson, ed., The World's Religions (London: Inter-Varsity Fellowship, 1950), p.143.

Article in a journal

Don Swanson, "Dialogue with a Catalogue," Library Quarterly 34 (December, 1963), p.115.

(b) "Ibid"

When references to the same work follow each other without any

intervening reference, even though the references are separated by several pages, abbreviation "ibid." for the Latin ibidem, "in the same place" is used to repeat as much of the preceding reference as is appropriate for the new entry:

1 Max Plowman, An Introduction to the Study of Blake (London: Gollacs, 1952), p.32. [A first, and therefore complete, reference to the work.]

2 Ibid. [With no intervening reference; a second mention of Plowman's work requires only "Ibid." Notice that "Ibid." is not underlined.]

3 Ibid., p.68.

For a book, a second or later reference to a work already cited in full form, but not in the reference immediately preceding, omits the facts of publication, series title, if any, edition (unless more than one edition of the same work has been cited), and total number of volumes. Thus pared down, the reference consists of author's last name, title of the work, with page, and volume number as well, if necessary. Note the full reference in footnote I and a later reference to the work as shown in (arbitrarily numbered) footnote 9.

1 Gabriel Marcel, The Mystery of Being, 9 vols. (Chicago: Henry Regnery Co., 1960), 1:42.

9 Marcel, Mystery of Being, 2:98-99.

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教団

東京基督教大学

東京聖書学院

聖契神学校

中央聖書神学校

日本キリスト改革派東京恩寵教会

中央福音教会

練馬バプテスト教会

練馬神の教会

北海道聖書学院

神戸ルーテル神学校

堺大浜キリスト教会

四条畷キリスト教学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

カペナンター書店

神戸神学館

〈中部部会〉

東海聖書神学塾

墨 鉦平

〈西部部会〉

大阪キリスト教短期大学神学科

関西聖書学院

関西聖書神学校

神戸改革派神学校

神戸キリスト教書店

福音主義に立つ

アジアの



神学教育

敬虔に知力を尽くす

アジア神学協議会 (ATA) 認可 Asia Graduate School of Theology/Japan (AGST/J)

理事長 佐布 正義 校長 正木 牧人

◆ Doctor of Theology: Th.D.

神学の各分野における最高度の専門的研究を行うことにより、神学教育機関で働く神学教師を育成。

◆ Master of Theology: Th.M.

神学教育機関の教師の養成と教会活動の専門家を育成
聖書学 (旧約・新約) 専攻 ・ 組織神学専攻
歴史神学専攻 ・ 宣教学専攻

◆ Doctor of Ministry: D.Min.

地域教会の牧会・伝道や世界宣教の分野における高度の専門的研究を行うことにより牧会・宣教の専門家を育成

Th. D. 2 名、D. Min. 21 名、Th. M. 9 名の学位論文を出版、実費で頒布中。

入学願書締切 6 月 30 日、入学試験 8 月下旬。

● 資料請求・問い合わせ先 (お近くの研修センターへ)

関東 〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1 東京聖書学院内
AGST/J 事務局 TEL 042-391-3076 FAX 078-221-5825
E-mail : office@koluthse.jp

本部/関西 〒651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5 神戸ルーテル神学校内
AGST/J 事務局 TEL 078-221-6956 FAX 042-397-7558

超教派 関西聖書神学校

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町 6-32-15

電話 078-751-2126 Fax 078-751-2311

URL: <http://kbc-bw.sakura.ne.jp/> E-mail: kbc-bw@vanilla.ocn.ne.jp

「これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。」
(ゼカリヤ 4:6)

◇ 理事長: 小菅 剛 校長: 中沢隆一 学監: 鎌野直人 舎監: 仁科千永子

◇ 創立 1924 年

● 本科 4 年 (インターンシップ 1 年を含む)。

● 聖書のきよめと人格教育の強調、霊的・知的・実践的訓練、聖書の教会観と世界的視野をもった伝道者・牧会者養成。

願書締切 2014 年 1 月 24 日 (一次)・2014 年 2 月 22 日 (二次)

入学試験 2014 年 2 月 1 日・2014 年 3 月 1 日

* お問い合わせ、入学案内は上記まで

日本キリスト改革派教会 神戸改革派神学校

● 学生募集 ●

理事長 風間 義信 校長 市川 康則

● 教育方針 歴史的改革派神学に立ち、神の真理を正確に教える教師、恥じるところのない牧者、忠実な伝道者を養成する。

● 本科受験資格 1 年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している 4 年制大学卒業、あるいは同等の学力のある男子。

● 他に別科・特別研究科・聴講制度あり。



● 願書締切 2014 年 1 月 10 日 (金) までに提出のこと ● 試験日 2014 年 2 月 18 日 (火)

● 修学年限 本科 3 年 3 か月 (4 年制大学卒または同等以上の男子)
別科 3 年 3 か月 (短大卒または同等以上の男女)

● 所在地 651-1306 神戸市北区菟蒲が丘 3 丁目 1-3
電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165 郵便振替 01140-5-12672
e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com

創立 1901 年 ますます拡充、前進を続ける。 〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1
Tel 042-391-3076 (事務所(火)~(金)9~5時)
Fax 042-397-7558
■交通 西武新宿線東村山駅または 武蔵大和駅下車

東京聖書学院

【特 色】

● 聖書の十全靈感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

【募集科目】

- (1) 本科 (大学卒 3 年、高校卒 4 年) *その他インターン制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース) *原則として全寮制
- (3) 信徒コース (通学生、通信生)
*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】

2014 年度入学 願書締切: 2014 年 2 月 26 日 (水)

試験: 2014 年 3 月 7 日 (金)



提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い合わせてください。

<http://www.jhc.or.jp/tbs/>
e-mail: tbs@jhc.or.jp

福音聖書神学校

校長: 杉 貴生 教務: 南野浩則 学生監: 徳本 篤

モットー: 当神学校は、聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を持った働き人を育成します。他の福音主義神学からも謙虚に学びつつ、実践に強い働き人を育成する神学校を目指します。

課 程: 本科神学課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3 年)

教会伝道者課程 (レイマン) 聴講制度あり

入学手續: 願書締切 2014 年 2 月 3 日

入学試験 2014 年 2 月 17 日、聖書・国語・英語の筆記試験と面接

詳細は神学校宛にお問い合わせください。

教 師 陣: 日本メノナイト ブレザレン教団の教職 他

備 考: 牧師と教会の推薦する者の聴講を許可しています。教会伝道者課程は信徒指導者養成を目的としていますが、本科への転入もできます。

日本メノナイト ブレザレン教団立 (超教派的に学生募集)

〒563-0038 大阪府池田市荘園 2 丁目 1 番 12 号 TEL 072-761-1397
e-mail: ebs@wombat.zaq.ne.jp FAX 072-761-8200



ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する



日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 北野 耕一

修業年限 3 年 高卒 — Diploma、大卒 — B. Th. (ATA 認定)

入学資格 高卒以上、召命の確信がある者

本 科: 願書締切 2014 年 1 月 30 日 入学受験 2014 年 2 月 18 日

通信科: 願書締切 2014 年 2 月 22 日 入学受験 2014 年 3 月 8 日

本校 本科 〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
通信科 Tel: 03-3918-4925 Fax: 03-3918-4064
e-mail: cbc@ag-i.or.jp <http://www.cbc-j.ac.jp>

十字架と聖霊 そして宣教 理事長: 豊村善典
学院長: 大田裕作

関西聖書学院

1961年創立

【特色】全寮制・実践科目も充実!

福音派にも聖霊派にも通用する実践的働き人の育成

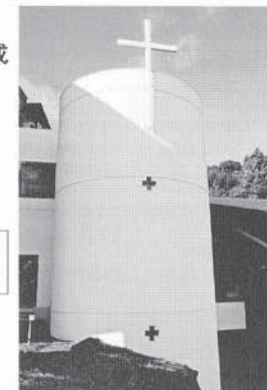
【コース】導きや献身を確かめながら、
3週間コースからスタートできます

- ◆短期コース (毎年4月 3週間)
- ◆1年コース (信徒リーダー・役員コース)
- ◆3年コース (教職者コース)

MTC 宣教師訓練コース
5月~11月 木・金の週2回

CPC 開拓伝道者養成コース
4月~年8回 第3火・水

- 宣教経験者による充実講義
- 開拓スピリットの喚起
- 召命のある方の派遣前準備
- 開拓から教会形成へ
- 宣教について関心のある方
- 実践経験者による講義と交わり



〒630-0266 奈良県生駒市門前町22-1 TEL: 0743-70-8600 FAX: 0743-70-8601
E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL: <http://www.kbiwave.com/>



神戸ルーテル神学校

Sola Scriptura, Sola Gratia et Sola Fide
- ad Adventum Domini

聖書に立ち、恵みに支えられ、信仰に生きる
—主の来たりたもう日に向かって—

- ◆神戸ルーテル神学校は、2007年、創立50周年を迎えました。福音主義的諸神学校との緊密な協力のもと、神学教育のわざに励むことができたことを感謝しています。卒業生も、他神学校からの神学修士課程履修生も含めると209名を数えるにいたりました。ルター主義に立つ超教派の神学校として、ルーテル教会、改革派、メノナイト、福音自由、ホーリネス、在日大韓教会、聖約教団、日本長老教会などに、さらにアメリカ、インドネシア、タイなどにも宣教師を送り出しました。神学修士課程の学びに加えて、教職Aコース、Bコースをもち、多彩な神学的ニーズに対応しようとしています。さらに充実した神学教育を通して積極的に日本の教会に貢献しようとしています。
- ◆毎年、夏（7月上旬）と秋（10月下旬）にリフレッシュ・コースという名のもとに、著名な講師などをお迎えして神学の集中講座を行っています。また、通信教育を通して神学の学びをすることができます。現在、「旧約学」「新約学」「歴史神学」「説教学」「実践神学」の分野で優れた教材が用意されています。
- ◆アジア・グラデュエート・スクール・オブ・セオロジー・ジャパン（AGST/J）の神戸研修センターとして、神学博士課程の学びにまでいたる神学研修の道を開いています。
- ◆願書締切 2月20日、入学試験 3月上旬。

教師陣

<p>■ 教授</p> <p>正木 牧人 (校長、新約神学、組織神学、歴史神学、実践神学)</p> <p>橋本 昭夫 (学監・組織神学、歴史神学)</p> <p>鍋谷 堯爾 (旧約神学)</p> <p>田端 武 (新約神学)</p> <p>クヌート・アルスボーク (歴史神学)</p> <p>角川 周治郎 (客員・組織神学)</p> <p>徳善 義和 (客員・歴史神学)</p> <p>■ 助教授</p> <p>有木 義岳 (実践神学)</p>	<p>ボルド・ハウゲ (新約神学)</p> <p>■ 講師</p> <p>小賀野 英次 (旧約神学)</p> <p>正木うらら (ギリシア語、ヘブル語)</p> <p>海老原 道雄 (歴史神学)</p> <p>竹内 茂夫 (旧ヘブル語、教会音楽)</p> <p>田村 弘子 (教会音楽)</p> <p>勝原 忠明 (実践神学)</p> <p>武川 公 (実践神学)</p> <p>ほか講師多数</p>
--	--

校長 正木 牧人
問い合わせは右記へ

〒651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5
TEL 078-221-6956
FAX 078-221-5825
e-mail: office@koluthse.jp
http://www.koluthse.jp/
振替 01130-5-45575

『福音主義神学』

バック・ナンバーご希望の方へ

既刊四十三冊の『福音主義神学』バック・ナンバーの残部は僅少ですが、在庫分は割引価格でご購入いただけます。

特集テーマ	本体価格
一五号 「福音主義聖書論」	一、七〇〇円
一六号 「生と死」	一、七〇〇円
一七号 「釈義と説教」	二、〇〇〇円
一八号 「教会論」	二、〇〇〇円
一九号 「福音と文化」	二、五〇〇円
二〇号 「創造論」	二、五〇〇円
二一号 「福音と日本文化」	二、五〇〇円
二二号 「救済論」	二、八〇〇円
二三号 「聖霊論」	二、八〇〇円
二四号 「礼拝論」	二、八〇〇円
二五号 「科学と信仰」	二、五〇〇円
二六号 「戦後日本の教会」	二、五〇〇円
二七号 「戦争」	二、五〇〇円
二八号 「人間の宗教性」	二、五〇〇円
二九号 「説教」	二、五〇〇円
三〇号 「聖書解釈学」	二、五〇〇円
三一号 「終末論」	二、〇〇〇円

ご希望の方は、直接、発行者あるいは各部会事務局まで注文、お問い合わせください。

三二号 「女性教職論」	二、〇〇〇円
三三号 「教会カウンセリング」	二、〇〇〇円
三四号 「『いのち』をめぐって」	二、〇〇〇円
三五号 「讃美歌」	二、〇〇〇円
三六号 「祈り」	一、五〇〇円
三七号 「靈性」	一、五〇〇円
三八号 「日本の宣教を考える」	一、五〇〇円
三九号 「病と癒し」	一、五〇〇円
四〇号 「伝道」	一、五〇〇円
四一号 「神学会創立40周年記念」	一、五〇〇円
四二号 「聖餐」	一、五〇〇円
四三号 「説教」	一、五〇〇円

バックナンバーはホームページで閲覧できます。http://www.evangelical-theology.jp/

福音主義神学 第44号

2013年12月16日発行

定価：本体 1,500円＋税

編集者 木内 仲嘉 (東部・編集長)
市川 康則 (西部)
安黒 務 (西部)
東 正昭 (中部)
檀原 久由 (中部)
三好 明 (東部)

発行 日本福音主義神学会
理事長 津村 春英
事務局 651-0052 神戸市中央区中島通2-3-5
神戸ルーテル神学校内
電話 078-221-6956
FAX 078-221-5825

印刷 キクラ印刷株式会社
933-0322 富山県高岡市樋詰 48-2